

## 健康保険組合予算成立!

平成23年度の予算が、去る2月9日に開催された健康保険組合の組合会において可決承認され、監督官庁に健保予算に係わる認可申請書及び届出書を提出しました。  
監督官庁に提出した「一般勘定」と「介護勘定」、それぞれの平成23年度予算について概要をお知らせします。

## 平成23年度は健康保険料率を64/1000から73/1000に改定します

## ●健康保険料率について

平成15年の総報酬制の導入により、平成16年度より保険料率を56/1000に引き下げて別途積立金を取り崩しながら健保運営を行ってきましたが、別途積立金が法定準備金と同額程度になったため、昨年開催された第2回組合会で、3年間にわたり、段階的に保険料率を引き上げることが承認されました。平成22年度は、保険料率を56/1000から64/1000に改定し、一方、ジェネリック通知等の医療費削減に向けた新たな保健事業に取り組みながら、事務所費の削減等の改善も重ね、事業運営を行っていましたが、残念ながら国への納付金や医療費の負担増により現在の実質保険料率は、72/1000近辺で推移しています。そのため、改定の2年目にあたる平成23年度においても、保険料率を64/1000から73/1000へ改定します。

## 1 健康保険(一般勘定)

予算総額は、100億448万円で平成22年度予算と比べ約5,122万円の増となります。

## 収入の状況

主な収入としては、事業主及び被保険者の皆さんからの保険料収入の88億6,014万円(総収入の88.6%)と、別途積立金からの繰入れ8億9,100万円(総収入の8.9%)です。

## 健康保険収入予算

| 科 目       | 予算額(千円)    | 内訳(%)  |
|-----------|------------|--------|
| 健康保険収入    | 8,860,137  | 88.56  |
| 保険料       | 8,857,550  | 88.54  |
| 国庫負担金収入   | 2,587      | 0.02   |
| 調整保険料収入   | 160,897    | 1.61   |
| 繰入金       | 891,001    | 8.91   |
| 国庫補助金収入   | 3,081      | 0.03   |
| 財政調整事業交付金 | 57,983     | 0.58   |
| 雑収入       | 31,377     | 0.31   |
| 計         | 10,004,476 | 100.00 |

## 健康保険料率負担割合

(平成23年3月1日より適用)

| 事業主  | 被保険者 | 合 計  |
|------|------|------|
| 44.5 | 28.5 | 73   |
| 1000 | 1000 | 1000 |

## 支出の状況

主な支出には、保険給付費46億3,621万円と納付金42億3,940万円があり、総支出の88.7%を占めます。また、特定健診・特定保健指導・人間ドック・主婦健診等の疾病予防、体育奨励や各種の情報提供を行うための保健事業費として5億4,319万円計上しています。今年度も厚生労働省の提唱する「健康日本21」運動の「二次予防から一次予防へ」の観点に立ち、事業を推進していきます。

予備費は、不足の出費に対処するために、2億5,753万円計上しました。

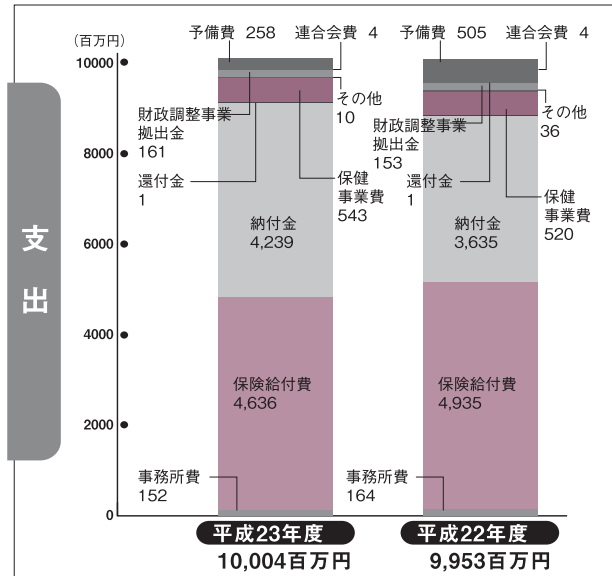
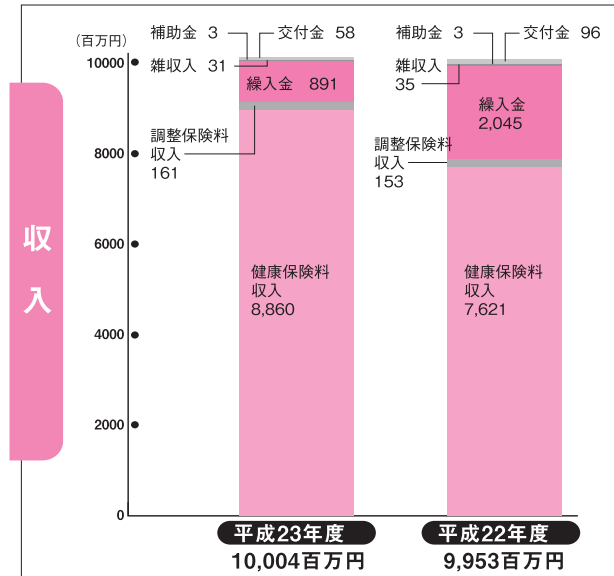
## 健康保険支出予算

| 科 目       | 予算額(千円)    | 内訳(%)  |
|-----------|------------|--------|
| 事務所費      | 151,727    | 1.52   |
| 保険給付費     | 4,636,213  | 46.34  |
| 法定給付費     | 4,365,313  | 43.63  |
| 付加給付費     | 270,900    | 2.71   |
| 納付金       | 4,239,403  | 42.38  |
| 前期高齢者納付金  | 1,789,857  | 17.89  |
| 後期高齢者支援金  | 1,949,366  | 19.49  |
| 退職者給付拠出金  | 500,041    | 5.00   |
| 老人保健拠出金   | 139        | 0.00   |
| 病床転換支援金   | 0          | 0.00   |
| 保健事業費     | 543,192    | 5.43   |
| 還付金       | 1,651      | 0.02   |
| 財政調整事業拠出金 | 160,897    | 1.61   |
| 連合会費      | 3,560      | 0.04   |
| その他       | 10,305     | 0.09   |
| 予備費       | 257,528    | 2.57   |
| 計         | 10,004,476 | 100.00 |

## 言葉の説明

- ◆前期高齢者納付金：各医療保険の65歳から74歳までの医療給付に対する各保険者間の財政調整のための納付金。
- ◆後期高齢者支援金：75歳以上を対象として独立した医療制度による医療給付等に要する費用を賄うための支援金。

## 平成23年度・平成22年度予算対比



平成23年度予算のなかで、重要な支出科目である保険給付費と納付金の状況について説明します。

### ●保険給付費

保険給付には、法定給付と付加給付があります。皆さんが医療機関で診察を受けた際の健康保険負担分の支払いや、傷病時や出産時の給付をしています。近年の高齢化、生活環境の変化により増加傾向が見られます。

### ●納付金

監督官庁から示された計算式と諸率で計算をした当健康保険組合の前期高齢者納付金、後期高齢者支援金等は平成22年度予算と比較して、約6億円強の増加となりました。

## 2 介護保険(介護勘定)

予算総額は、8億3,188万円で平成22年度予算に比べて約7,563万円の増加となりました。要因としては、監督庁からの通達による1人あたりの負担見込額の増加があげられます。そのため介護保険料率は10/1000となります。

### 収入の状況

収入予算は、事業主及び介護保険第2号被保険者と特定被保険者の皆さんからの介護保険料収入(8億1,797万円)と、前年度からの繰越金約888万円、準備金からの繰入金500万円を計上しています。

### 介護保険収入予算

| 科 目     | 予算額(千円) | 内訳(%)  |
|---------|---------|--------|
| 介護保険料収入 | 817,965 | 98.33  |
| 繰越金     | 8,884   | 1.07   |
| 繰入金     | 5,000   | 0.60   |
| 雑収入     | 30      | 0.00   |
| 計       | 831,879 | 100.00 |

### 支出の状況

支出予算の主なものは、国から通知された介護納付金8億3,113万円です。

介護勘定は、健康保険組合が被保険者の皆さんから介護保険料を徴収し、社会保険診療報酬支払基金へ介護納付金として納付するためのものです。平成22年度の介護勘定で生じる収入支出の残金は、通常まず法定準備金に充当され、さらに残金があるときは平成23年度への繰越金として処理されます。(最終的には、平成22年度の決算組合会で決定されますが、現在の状況では準備金に不足はありませんので、全額平成23年度に繰越す予定です。)

### 介護保険支出予算

| 科 目   | 予算額(千円) | 内訳(%)  |
|-------|---------|--------|
| 介護納付金 | 831,133 | 99.91  |
| 還付金   | 246     | 0.03   |
| 積立金   | 500     | 0.06   |
| 計     | 831,879 | 100.00 |

### 介護保険料率負担割合

(平成23年3月1日より適用)

| 事業主  | 被保険者 | 合 計  |
|------|------|------|
| 5    | 5    | 10   |
| 1000 | 1000 | 1000 |

### 言葉の説明

- ◆**介護保険第2号被保険者**：介護保険制度の対象者で40歳から64歳までの医療保険加入者。ちなみに、65歳以上の方は第1号被保険者となります。
- ◆**特定被保険者**：40歳未満の被保険者で介護保険第2号被保険者である被扶養者を扶養している方、もしくは、海外勤務者(65歳未満健康組合被保険者)で国内に40歳～64歳の健康保険組合被扶養者のいる方

### 横河電機健康保険組合理事変更のお知らせ

#### ●退任理事

| 役職名  | 氏 名   | 事業所      |
|------|-------|----------|
| 選定理事 | 松原 一敏 | 横河電機株式会社 |

#### ●新任理事

| 役職名  | 氏 名   | 事業所      |
|------|-------|----------|
| 選定理事 | 坂和 伸岳 | 横河電機株式会社 |